生体医工学シンポジウム2017予稿テンプレート

著者1姓名1,　著者2姓名2,　著者3姓名3

1著者1所属,　2著者2所属,　3著者3所属

# はじめに

ここに本文を書いて下さい．予稿・抄録集としての統一性を保つため，この見本を参考にして予稿原稿の作成をお願いいたします．文字数は特に制限を設けませんが，1ページを越えないで下さい．作成した原稿はPDF形式にしてアップロードして下さい．Advanced Biomedical Engineeringへ投稿される方は，英語で作成して下さい．

文献の引用箇所には，文章の右肩に括弧を付した番号を記入し原著文献を明記してください1-3)．文献は末尾にまとめてください．

# 原稿の書式

図表を含めA4判（縦）1ページで作成してください．その際，余白を以下のように設定してください．本テンプレートは1段組ですが，2段組でも問題ありません．2段組の場合は，段組の間隔は8 mmとして下さい．

上　：30 mm

下　：25 mm

左　：20 mm

右　：20 mm

# 文字の大きさ，フォント

題名，著者名，所属を上の例のように記述してください．文字の大きさ，フォントをそれぞれ以下のように設定して下さい．

Fig. 1 Figure caption

題名：14ポイント（ゴシック・太字）

著者名：11ポイント（Times New Roman,明朝）

所属　：11ポイント（Times New Roman,明朝）

章見出し　：11ポイント（ゴシック）

本文・図キャプション　　　：10ポイント（Times New Roman）

本文は両端揃えで，行間12 ptで記述してください．

# 図表

図および写真のタイトルは下に，表のタイトルは上に配置するようにしてください．これら図，表のタイトル，内部の説明は英語で記入して下さい．

謝辞

予稿の枚数は、1ページ以内に収めて頂きますよう、お願い致します。

Fig. 2 Figure caption

参考文献

1. 日本エム・イー学会編:「ＭＥ用語辞典」、コロナ社、1999
2. S.Eitai, I.Kogaku, S.Ymposium, et al.: “Evaluation of something under a condition of something,” Advanced Biomedical Engineering, 2014 (in press)
3. 生体、医工学、進歩ほか：「生体中における生体信号の計測法とその評価」、生体医工学、Vol.51, No.6, pp.374-383, 2013